



「善きものはかたつむりの歩みで進む」 インドの出版社、タラブックスから見えてくる まっすぐな本づくり、働き方、生き方とは――

紙は手漉き、印刷はシルクスクリーン、造本は手製本。さわり心地のよい紙、懐かしいインキの匂い、あざやかな色彩。ひと目みたら忘れられない手づくり絵本をつくる出版社がインドにあります。

その名は「タラブックス」。印刷製本の職人をふくめても40人に満たないちいさな出版社でありながら、世界中のブックフェアで注目を集め、本好きを魅了しつづけています。彼らはどのように本をつくっているのでしょうか。

図書館でのタラブックス展は世界初。期間中はタラブックスの代表的な本を手にとって見れるほか、職人たちが家族のようにほがらかに働く印刷製本工房の写真、映像を展示。

人間と自然の共生について描いた本をタラブックスの代表であり編集者のギータ・ヴォルフとV・ギータがセレクト。インドのちいさな問題を世界の人たちにも響く普遍的な問題として投げかけるタラブックスの思想をひも解きます。

また、図書館司書がタラブックスの活動からテーマを引き出し、インドの文化、働くこと、出版の可能性、自然環境や災害などについて考える機会となる関連図書を紹介。

見て聞いて嗅いで触って味わって、360度からその魅力に迫ります。

Events

会場はいずれも当館 1F 交流ホール



BOOK TALK

11/18 日 14:30 ~ (受付 13:30)

タラブックスの本づくりを語る

タラブックスはどのように本をつくり、なにを社会に投げかけているのか。『タラブックス』(玄光社)の著者ふたりが現地の写真を交えやさしく解説します。/参加無料
出演 ■ 松岡宏大 (写真家)、矢萩多聞 (装丁家)

12/1 土 16:30 ~ (受付 15:30)

絵本『つなみ』ができるまで

タラブックスが新たに出版した日本語の絵本『つなみ』。内容も造本もユニークなこの本はいかにつくられたのか。熱い想いを日本語版製作チームが語ります。/参加無料
出演 ■ スラニー京子 (翻訳家)、中岡祐介 (編集者)、山根晋 (映像作家)、矢萩多聞 (装丁家)

12/1はインドデー。1F交流ホールではワークショップ、トーク以外にもタラブックスの絵本の販売を中心に、インド関連本が集まる古本市、インドドリンク軽食スタンドなどを開催します。(入場無料/11時~18時まで)

WORKSHOP

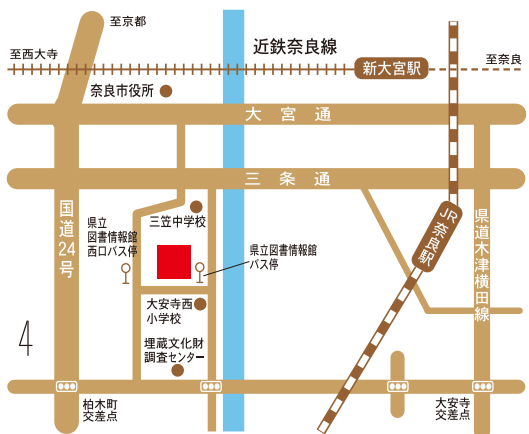
11:00 ~
シルクスクリーンで刷ってみよう!

タラブックスのまねをしてシルクスクリーン印刷でいろんなものに刷ってみよう。ポストカード、エコバックなどにプリントできます。(対象:3才~大人)
■ 参加費:材料代(500円)先着20名

13:00 ~
インドのハーブで絵をかこう!

インドのハーブ染料ヘナをつかって、手や足に模様や絵を描いてみよう。粉の練り方、コーンのつくり方、塗り方、乾かし方までレクチャーします。(対象:小学生~大人)
■ 参加費:材料代(500円)先着20名

● トーク(200名)、ワークショップ(各20名)は要申込み。図書館HP申込フォーム、FAX、来館申込みで。詳細は<http://tarabooks.jp>をご覧ください。



交通アクセス

● 近鉄奈良駅より: 奈良交通バス停(8番のりば)から「県立図書館行き(22系統)」に乗りし、終点。所要時間約25分。

● JR奈良駅より: 奈良交通バス停(JR奈良駅東口バス停6番のりば)から「県立図書館行き(22系統)」に乗りし、終点。所要時間約20分。

● 近鉄新大宮駅より: 駅南口バス停から「四条大路南町行き(8系統)」に乗りし、県立図書館西口下車。徒歩5分。所要時間約15分。

● 自家用車利用: 国道24号の柏木町交差点を東に折れ、1つ目の信号を左折。約700メートル先の左手側。駐車場:1時間無料。以降1時間毎100円。

奈良県立図書館

〒630-8135 奈良県奈良市大安寺西1丁目1000
TEL 0742-34-2111 (代) FAX 0742-34-2777
<http://www.library.pref.nara.jp/>